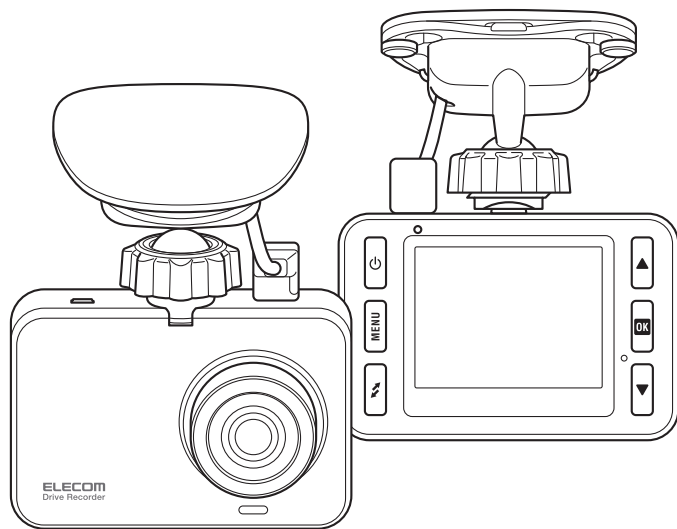


ELECOM ドライブレコーダー
LVR-DR210F シリーズ

スタートアップガイド(設置ガイド)



このたびはドライブレコーダー LVR-DR210F シリーズ (※1) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
まず最初に「スタートアップガイド」をお読みの上、取り付け、電源の接続など、設置を行ってください。
「本体操作ガイド」は、ライブ映像や記録された映像を表示したり、撮影に関する設定、システム設定など、本体で操作する方法が記載されています。
「ELECAM 操作ガイド」には、本製品で記録された映像の再生などを行う ELECAM の使用方法が記載されています。合わせてご覧ください。
「本体操作ガイド」「ELECAM 操作ガイド」は、弊社ホームページからダウンロードできます。
詳しくは「ダウンロードガイド」をご参照ください。

※1 LVR-DR210F シリーズ
LVR-SDR210F
LVR-HDR210F

■同梱品

- ・ドライブレコーダー(本機) 1 台
- ・シガーチャージャー(給電用) 1 本
- ・ブラケット(GPS モジュール含む) 1 個
- ・SD カードアダプタ 1 枚
- ・microSD カード 16GB(Class 10) 1 枚
- ・両面テープ(予備) 1 枚
- ・吸盤(簡易取付用)※2 3 個
- ・スタートアップガイド(本書) 1 枚
- ・ダウンロードガイド 1 枚
- ・ご使用上の注意事項(保証書付き) 1 枚

※2 本製品の設置は、両面テープでの取り付けを推奨しています。
吸盤での簡易取り付けは、脱落により故障や損傷などの原因となることがありますので、ユーザー様の責任でご使用ください。

■各部の名称

<前方>

- 取付部
(両面テープ/吸盤)
車のフロントガラスに取り付ける部分です。
ブラケットからプレートを外し、吸盤にすることもできます。
- 可動部
本製品の取付角度を調整するネジです。
- 電源コネクタ
(DC5V)
電源供給用の DC ジャックです。
- GPS コネクタ(GPS)
GPS モジュールを接続するコネクタです。
- カメラ
- スピーカー
音声ガイド、録音音声などを出力するスピーカーです。

<後方>

- GPS モジュール
- 状態ランプ
本製品の状態を示すランプです。
- 電源ボタン
本製品の電源を ON-OFF するボタンです。
- MENU ボタン
録画記録中に、機能や設定を変更したいときに押します。
- モード選択ボタン
設定モードや映像ファイル一覧を切り替えるときに押します。
映像再生中には、再生を終了し常時録画の映像ファイル一覧に戻るときに押します。
- 選択(上)ボタン
再生する映像ファイルを選択したり、設定モードで設定値を選択するときなどに押します。
映像再生時には、巻き戻し再生するときに押します。
- OK ボタン
映像ファイルや設定値を決定するときなどに押します。
映像再生時には、再生/一時停止するときに押します。
録画記録中には、イベント録画(手動)するときに押します。
- 選択(下)ボタン
再生する映像ファイルを選択したり、設定モードで設定値を選択するときなどに押します。
映像再生時には、早送り再生するときに押します。
- マイク
音声を記録するためのマイクです。
- 液晶ディスプレイ
撮影された映像の再生やカメラアングルを確認します。

<側面>

- リセットスイッチ(RESET)
本製品を強制的に再起動し、電源ON直後の状態にするスイッチです。
- SD カードスロット
microSD カードを挿入するためのスロットです。

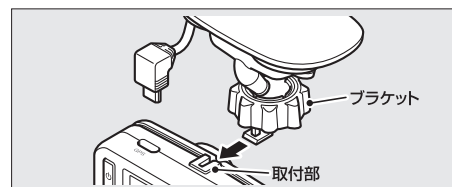
<底面>

- リセットスイッチ(RESET)
本製品を強制的に再起動し、電源ON直後の状態にするスイッチです。

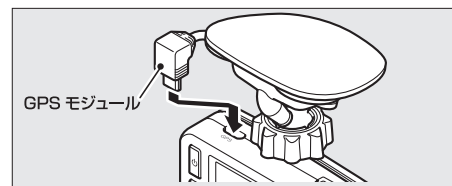
■取り付け手順

本製品をフロントガラスに取り付ける手順を説明します。

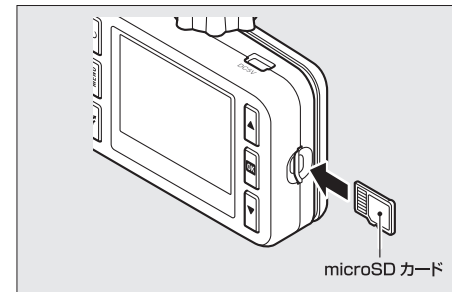
1. 下図のように、本製品にブラケットを取り付けます。
本製品上部の取付部にブラケットを差し込み、しっかり奥まで矢印方向にスライドさせます。



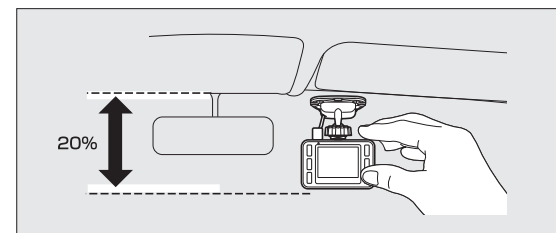
2. GPS モジュールのプラグを本製品の GPS コネクタに差し込みます。



3. 本製品 SD カードスロットに microSD カードを挿入します。
microSD カードの端子面を液晶ディスプレイ側に向けて、「カチッ」という音がするまで差し込んでください。



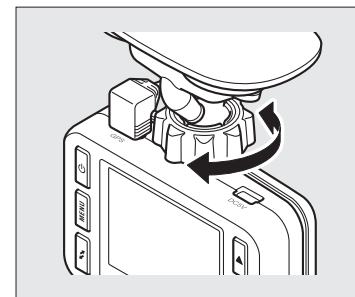
4. フロントガラスの取り付け位置をきれいに拭き取ります。
汚れが付いていると、両面テープが剥がれる原因になります。
5. プレートの両面テープを剥がし、本製品をフロントガラスの適切な位置に取り付けます。本製品が車両正面を向くように取り付けます。
※一度接着をすると再度取り付けができませんのでご注意ください。
※同梱品の吸盤で取り付ける場合は、「■吸盤で本製品を取り付ける」を参照してください。



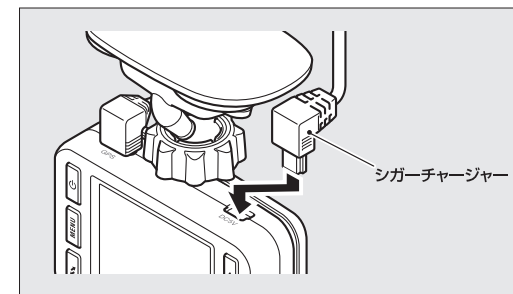
■取り付け位置についてのご注意

- 運転席側フロントガラスの上部 20% の範囲に取り付けてください。
- ・視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
 - ・ワイパーの拭き取り範囲内に入るように取り付けてください。
 - ・ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、雨や汚れなどが原因で鮮明に画像が撮影できないことがあります。
 - ・ルームミラーの操作の妨げにならないように取り付けてください。
 - ・車検シールと重ならないように取り付けてください。
 - ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように取り付けてください。

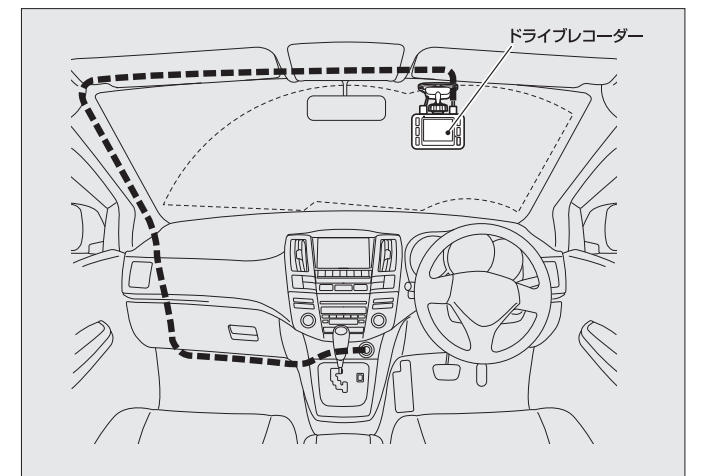
6. 本製品が水平になるように角度を調整します。
可動部のネジが緩んでいる場合には、締め付けてください。



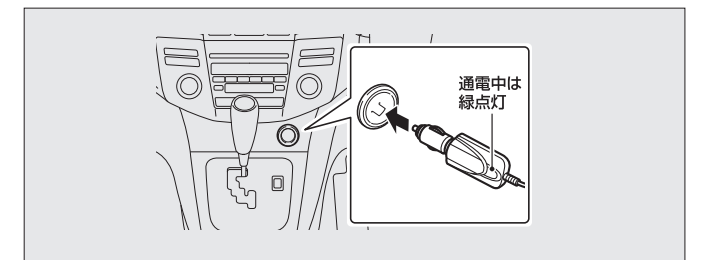
7. シガーチャージャーの DC プラグを本製品の電源コネクタ(DC5V)に差し込みます。



8. シガーチャージャーのケーブルをしっかりと固定します。
ケーブルを車の内装にはめ込むか、または市販のケーブルクリップを使用するなどして固定してください。



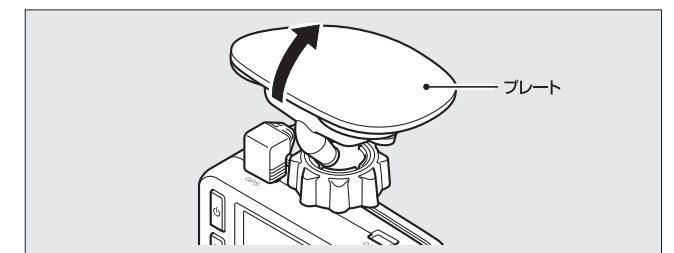
9. アクセサリーソケットにシガーチャージャーを取り付けます。
自動的に電源が ON になります。



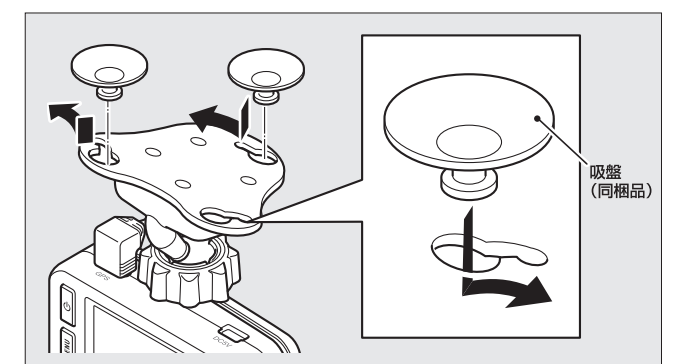
本製品に電源を入れた後、約 30 秒で録画が開始されます。録画開始時には、状態ランプが緑⇄橙に交互点灯します。

■吸盤で本製品を取り付ける

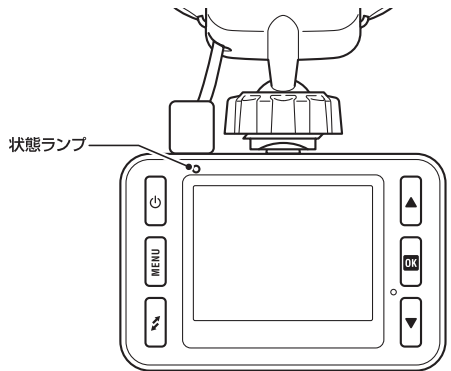
1. 両面テープが貼られたプレートの後方を少し持ち上げて、スライドして外します。



2. 下図のように吸盤を取り付けます。



■ランプの見方



状況	状態ランプ
起動中	緑点灯
ファームウェアアップデート中	緑点灯
録画待機中	緑点灯
録画中	緑⇄橙の交互点灯
再生画面選択中	橙点灯
再生中	橙点灯

■microSD カードについて

本製品は、SD カードスロットに挿入された microSD カードに保存フォルダや本製品の設定などが自動保存した後、録画を開始します。下記のようなメッセージが表示された場合は、本製品で読み込みできない microSD カードが挿入されたときです。このような場合は、microSD カードをパソコンなどでフォーマットをしてから挿入してください。

SDカードが
挿入されていません。

SDカードを再挿入して下さい

注意

- microSD カードには、記録された映像や音声などのデータのほかに、本製品の設定が保存されます。設定は必要に応じて、本体で変更することができます。本製品で SD カードの初期化を行った場合でも、設定された情報を記憶しています。設定変更については「本体操作ガイド」を参照してください。

メモ

設置後に必ず行っていただきたいこと

- 正しく録画できているか、保存されたデータを再生して確認してください。
⇒本書「本体の操作について」の「記録された映像を再生する」、または「ELECAM 操作ガイド」の「ELECAM を起動する」「記録された映像を再生する」
- 正しく録画が継続されているか、定期的に確認してください。
⇒本書「本体の操作について」の「記録された映像を再生する」、または「ELECAM 操作ガイド」の「ELECAM を起動する」「記録された映像を再生する」
- 大切なデータ（イベントファイルなど）は、1 週間に一度バックアップしてください。
⇒「ELECAM 操作ガイド」の「データをパソコンにバックアップする」

■映像を記録する

本製品は、電源を ON にすると、自動的に録画が開始されます。また、衝撃を検知するとデータを常時録画とは別に保存します。記録するイベントや録画の設定は、本体で行うことができます。詳しくは、「本体操作ガイド」を参照してください。

常時録画	電源 ON し本体が起動した後、自動的に録画されます。常時録画で保存されたファイルは、「Normal」フォルダ内に「FILExxxx.avi」というファイル名で保存されます。（xxxx：任意の数字）
イベント録画（手動）	ユーザーが録画操作したときに録画されます。イベント録画（手動）で保存されたファイルは、「Event」フォルダ内に「EVENTxxxx.avi」というファイル名で保存されます。（xxxx：任意の数字）
イベント録画（衝撃検知）	本体内部の G センサーが衝撃を検知した場合、前後の記録をイベントとして保護します。イベント録画（衝撃検知）で保存されたファイルは、「Emergency」フォルダ内に「EMERxxxx.avi」というファイル名で保存されます。（xxxx：任意の数字）

※保護されるイベントの長さは、画質設定および保存比率によります。

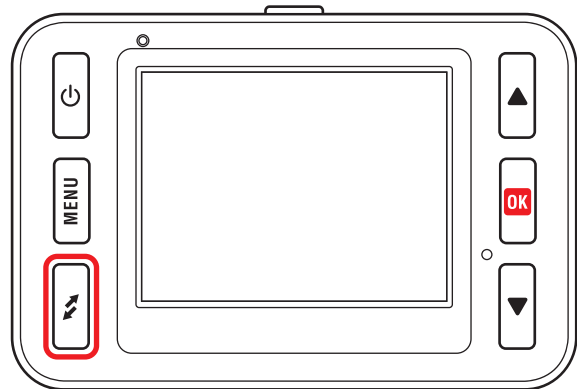
■本体の操作について

●録画された映像を再生する

録画状態からの操作を説明します。

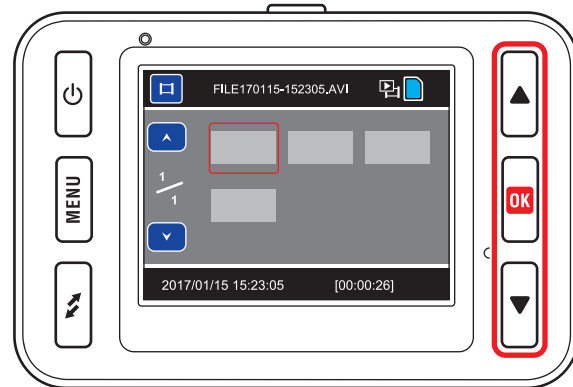
1. ⚡（モード選択）ボタンを押します。

- 1 回押す：常時録画の映像ファイルの一覧が表示されます。
- 2 回押す：イベント録画（手動）の映像ファイルの一覧が表示されます。
- 3 回押す：イベント録画（衝撃検知）の映像ファイルの一覧が表示されます。
- 4 回押す：常時録画状態に戻ります。
※常時録画状態以外では、録画は停止しています。



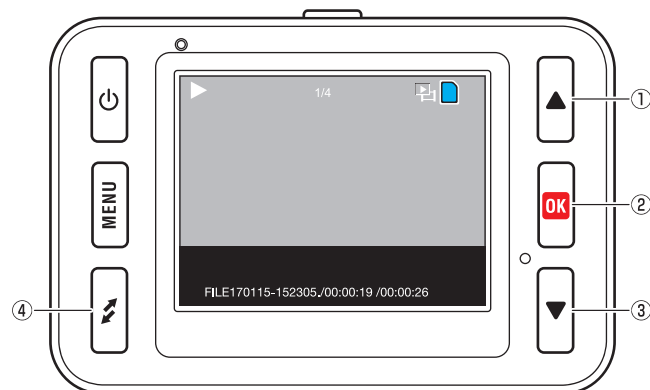
2. ▲／▼（選択）ボタンを押して、再生する映像ファイルを選

選択し、OK ボタンを押します。



<操作ボタン>

再生中のボタン操作の説明をします。



① ▲ 選択（上）ボタン	巻き戻し再生するときに押します。ボタンを押すごとに、下記のように再生速度が変わります。 ▶▶ 2X（2倍速）→▶▶ 4X（4倍速）→▶▶ 8X（8倍速）
② OK ボタン	再生／一時停止をするときに押します。
③ ▼ 選択（下）ボタン	早送り再生するときに押します。ボタンを押すごとに、下記のように再生速度が変わります。 ◀◀ 2X（2倍速）→◀◀ 4X（4倍速）→◀◀ 8X（8倍速）
④ ⚡ モード選択ボタン	再生中：常時録画の映像ファイル一覧に戻るときに押します。映像ファイル一覧表示中：常時録画→イベント録画（手動）→イベント録画（衝撃検知）→常時録画・・・の順に画面を切り替えます。

●本体で各種設定をする

※詳しくは、「本体操作ガイド」を参照してください。

1. MENU（メニュー）ボタンを押します。

2. ⚡（モード選択）ボタンを押します。

カテゴリー	設定内容
●動画モード	• 画質 • 録画時間 • 音声録音 • イベント上書き
●再生	• 再生ボリューム • 削除 • 保護
●SD カード	• SD カード初期化 • SD カード情報
●設定	• ボタン操作音 • 日時設定 • スクリーンセーブ • 衝撃センサー • GPS 情報 • 設定初期化 • 製品情報